



公益社団法人 日立法人会

私たち

日立法人会ホームページ <http://www.hitachi-hojinkai.com>

Contents

第36回定時総会	2～3
法人会自主点検チェックシート を活用していますか？	4
税務署だより	
・税務署長挨拶	5
・人事異動	5
・税務署からの お知らせ	6～7
女性部会だより	8～10
昭和の炭礦王 菊池寛実展	11～12
『長久保赤水展』 訪問記	12～14
税務署めぐり	14
間違い探し	15
編集後記	15

法人会

消費税期限内納付

推進運動

70
2018

▲ 史跡 泉ヶ森 (日立市水木町 茨城県指定文化財 昭和四十四年十二月一日指定)

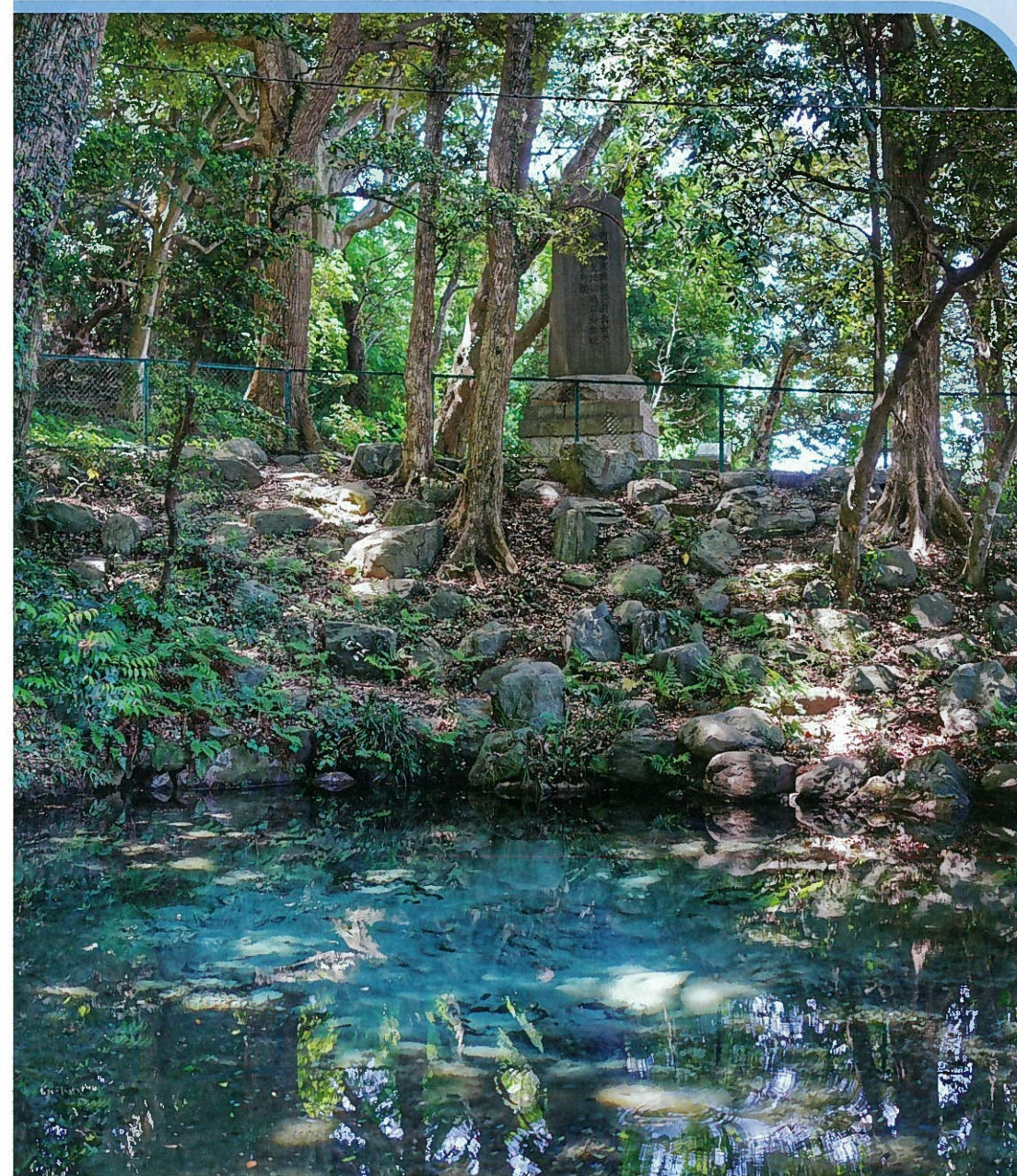
泉ヶ森は、この清い泉と泉神社をふくむ総称で、緑樹の美しい歴史的に価値の高い森です。常陸国風土記には「密筑の大井」として人々の憩いの場であったことが記されており、また唄歌の場所としても有名であったようです。泉神社は天速玉姫命を祀る延喜式内社で、日立地方では最も古い神社です。鎌倉、室町時代から多くの武将が祈願に訪れたといわれております。江戸時代には、常北十景のひとつに加えられており、現在も茨城百景として名勝地にもなっております。

泉の近くにインドの河の精を神格化したという弁財天が祀られております。

嚴嶋神社雨舎造営記念 昭和五十八年十二月十日

施工者 赤津 明夫

佐藤 丈助 謹書(石碑碑文より)





第36回 定時総会



公益社団法人移行後7回目の総会を開催



▲挨拶を述べる宮本会長

**会員増強・絵はがきコンクールなどの
租税教育事業に重点。税制改正要望では、
法人会の事業承継税制改革に満額回答達成!**

第36回定時総会は、6月4日(月)日立市のホテル天地閣において、日立税務署長・杉山 敏様、日立商工会議所会頭・秋山光伯様(代理：副会頭・小峰保信様)をはじめ多数のご来賓と会員の出席のもと開催されました。

議事に先立ち、法人会の功労による(公財)全国法人会総連合会長表彰披露、(一社)茨城県法人会連合会長表彰伝達、(公社)日立法人会長表彰・感謝状の贈呈式が執り行われ、10名の方が受章の栄に浴されました。

表彰状・感謝状の贈呈

◆公益財団法人全国法人会総連合会長 表彰状(披露)

公益社団法人日立法人会
常任理事 小峰 保信 氏〔株小峰製作所〕



▲岩田 秀邦 氏



▲百目鬼 孝一 氏

◆一般社団法人茨城県法人会合会長 表彰状(伝達)

公益社団法人日立法人会
副会長 岩田 秀邦 氏〔有運平堂本店〕
公益社団法人日立法人会
常任理事 百目鬼 孝一 氏〔助川電機工業株〕



▲田所 一茂 氏



▲小川 幸則 氏

◆公益社団法人日立法人会会長表彰状

高萩地区会 田所 一茂 氏〔高萩市商工会〕
北茨城地区会 小川 幸則 氏〔小川産業株〕



▲松山 恒男 氏



▲関 瑠碧 氏

◆公益社団法人日立法人会会員増強感謝状 銀賞(5社以上10社未満)

日立地区会 松山 恒男 氏〔多賀土木株〕

銅賞(3社以上5社未満)

日立地区会 岩田 秀邦 氏〔有運平堂本店〕
木曾 裕次 氏〔株ハイパック〕

大同生命保険株 関 瑠碧 氏

AIG損害保険株 吉本 悟 氏



▲吉本 悟 氏



定 時 総 会 議 事

- 第1号議案 平成29年度決算報告承認の件
第2号議案 役員の辞任に伴う補欠選任案承認の件

報告事項

理事会承認事項

- (1) 平成29年度事業報告
(2) 平成30年度事業計画
(3) 平成30年度収支予算

総会では全議案とも満場一致で承認されました。

総会記念講演会

テーマ

「日本政治と外交

～安倍政権とトランプ米大統領～」

講師 流通経済大学教授

龍崎 孝氏



総会終了後、TBSの報道情報番組などでおなじみの龍崎 孝氏による記念講演会が開催されました。

龍崎氏はTBSから大学教授に転身されたいきさつや、間近に控えたトランプ米大統領と金正恩朝鮮労働党委員長の「日朝首脳会談」、また、現在の安倍政権の内幕や次期首相候補の人物についてオフレコなエピソードを交えて大変興味深くご解説いただきました。

正味財産増減計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 特定資産運用益	2,904	5,366	▲ 2,462
② 受取会費	12,065,500	12,268,500	▲ 203,000
③ 事業収益	1,352,252	1,278,974	73,278
④ 受取補助金等	8,939,600	9,089,800	▲ 150,200
⑤ 受取負担金	462,000	489,000	▲ 27,000
⑥ 雑収益	1,517,946	1,373,392	144,554
【経常収益計】	24,340,202	24,505,032	▲ 164,830
(2) 経常費用			
① 事業費	17,707,409	20,581,567	▲ 2,874,158
② 管理費	3,644,518	3,913,493	▲ 268,975
【経常費用計】	21,351,927	24,495,060	▲ 3,143,133
【当期経常増減額】	2,988,275	9,972	2,978,303
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
【経常外収益計】	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 除却損失	0	1	▲ 1
【当期経常外増減額】	0	▲ 1	1
【税引前当期一般正味財産増減額】	2,988,275	9,971	2,978,304
【法人税、住民税及び事業税】	196,600	207,700	▲ 11,100
【当期一般正味財産増減額】	2,791,675	▲ 197,729	2,989,404
【一般正味財産期首残高】	27,137,228	27,334,957	▲ 197,729
【一般正味財産期末残高】	29,928,903	27,137,228	2,791,675
II 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	8,244,700	8,339,600	▲ 94,900
② 一般正味財産への振替額	▲ 8,244,700	▲ 8,339,600	94,900
【当期指定正味財産増減額】	0	0	0
【指定正味財産期首残高】	0	0	0
【指定正味財産期末残高】	0	0	0
III 基金増減の部			
【当期基金増減額】	0	0	0
【基金期首残高】	0	0	0
【基金期末残高】	0	0	0
IV 正味財産期末残高	29,928,903	27,137,228	2,791,675

法人会 自主点検チェックシートを 活用していますか？

自主点検チェックシートを活用した場合には、「法人事業概況説明書」に
(法人会 自主点検チェックシート) と記入することができます。

1. 平成 30 年 4 月 1 日以後終了事業年度分より「法人事業概況説明書」の様式が改訂され、〈表面〉に 8. (5)「社内監査」欄が新たに設けられました。

「社内監査」欄には、
各種チェックシート
等を活用した社内監
査実施の有無を記入
します。

「法人会 自主点検チェックシート」を活用し、
社内点検を実施した場合には、下記のように
記入してください。

(5) 社内監査	実施の有無	☒ 有	☐ 無
----------	-------	---------------------------------------	----------------------------

法人会 自主点検チェックシート（国税庁後援）は、企業自らが自主的に点検することにより、
税務コンプライアンスの向上や、自社の成長、ひいては税務リスクの軽減に役立つものです。

**まだ自主点検チェックシートに取り組まれていない
経営者の皆様も、是非一度お試しください。**

2. また、「法人事業概況説明書」〈裏面〉17. 「加入組合等の状況」の欄には、法人会の会員である旨および法人会での役職名を記入することができます。

(記入例)

17 加入組合等の状況	(役職名)	
	法人会の会員であることを ご記入ください。	

※上記「1」「2」ともe-taxを利用した場合でも入力することができます。



自主点検チェックシートは、法人会ホームページ「自主点検チェックシート」の
コーナーからダウンロードできます。

また、同コーナーでは、使い方などをわかりやすく解説した「法人会 自主点検
チェックシートのススメ」を配信していますので、是非ご活用ください。

税務署 だより

日立税務署長挨拶

日立税務署長 赤間 覚

この度の人事異動により日立税務署長を拝命しました赤間でございます。

宮本会長をはじめ公益社団法人日立法人会会員の皆様並びに事務局の皆様には、日ごろより、税務行政全般にわたり格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

日立法人会におかれましては、長年にわたり健全な納税者の団体として、法人会の基本的指針に則り、税務意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に資する各種研修会、講演会といった啓蒙活動のほか、小学校への租税教室への講師派遣や「税に関する絵はがきコンクール」を通じて税知識の普及と納税道義の高揚に寄与されるとともに、様々な社会貢献活動にも積極的に参画され、地域社会から高い評価と厚い信頼を得ているものと認識しております。皆様方のご尽力に心から敬意を表する次第です。

ここで簡単に自己紹介をさせていただきます。

私は、福島県の出身でございます。東京国税局に採用され、前職は東京局徴収部で国税訟務官を務めておりました。前任の杉山同様よろしくお願い申し上げます。

さて、私ども国税組織に課された使命は、国の活動を支える歳入を確保するために、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ことであります。この使命を国民の皆様からの理解と信頼の下、果たしていかなければなりません。

そのためには、納税者の利便性の向上に向けた取組を進める一方で、適正・公平な賦課徴収の観点から、善良な納税者が損をすることがないよう悪質な納税者には厳正な態度で望むことが重要であり、全ての基本であると考えております。

このような状況を踏まえ、e-TAXや確定申告書

作成コーナーなどにおいて、ICTを活用し、納税者の皆様にとって利便性の高い申告・納付手段を提供するなど納税者サービスの向上に努めてまいります。

また、既にご存知のとおり、消費税につきましては、平成28年11月の改正により、来年10月に消費税率の10%への引上げと軽減税率制度が実施されることとなりましたので、準備を進めている事業者の方も多いと思われますが、国税当局としましては、納税者の皆様が軽減税率制度を含む改正内容や消費税のしくみを十分に理解し、自ら適正な申告・納税ができるように、制度の円滑な実施に向けた周知・広報、相談等に取り組んで参る所存であります。

一方で、国民の負託に応え、適正な申告納税制度を引き続き推進していくためには、私どもの取組に加え、税務行政に関係する皆様方のご理解とご支援が必要不可欠です。

幸いなことに日立法人会とは、従来から良好な連携・協調関係にあり、皆様が税務行政の良き理解者としてご尽力いただいておりますことは、非常に心強く、私どもの支えとなっているところであります。

今後とも、皆様と積極的に意見交換を行いながら、円滑な税務行政の推進に努めて参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、公益社団法人日立法人会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝並びに事業の繁栄を心より祈念申し上げます。着任の挨拶とさせていただきます。



人 事 異 動

日立税務署 人事異動状況（法人会関係）

署 長	(新) 赤 間 覚	東京国税局 徴収部 国税訟務官より
	(旧) 杉 山 敏	関東信越国税局 徴収部特別整理第一部門 統括国税徴収官へ
総務課長	(新) 石 川 尚 明	関東信越国税局 調査査察部査察総括第二課 課長補佐より
	(旧) 関 口 裕 一	水戸税務署 特別国税徴収官へ
法人課税第一統括官	田 村 修	留 任
法人課税第二統括官	石 井 秀 司	留 任
総括上席国税調査官	(新) 小 沼 義 治	関東信越国税局 総務部会計課 決算係長より
	(旧) 桐 原 稔	諏訪税務署 法人課税第三部門 上席国税調査官へ

税務署からのお知らせ

税務署での面接相談は、 「事前予約制」としております

税務署におかけいただいた電話は、自動音声案内によりお受けしております。

国税に関する一般的なご質問やご相談の方は「1」番を、消費税の軽減税率制度に関するご質問やご相談の方は「3」番を選択してください。

国税局の「電話相談センター」の税務相談官がご相談をお受けしております。

(注) おかけになった税務署までの通話料金でご利用いただけます。

関係書類を確認する必要があるなど、電話での回答が困難な場合には、所轄税務署においての面接相談とさせていただきます。面接相談は「事前予約制」としてしておりますので、あらかじめご了承ください。

電話による面接相談の予約をされる方は、自動音声案内にしたい、「2」番を選択してください。

(注) 予約の際には、お名前・ご住所・ご相談の内容等をお伺いいたします。

なお、税金の納付相談や確定申告期において申告書作成会場へお越しいただく際には、事前の予約は必要ありません。

国税に関するご相談の流れ

税 務 署 へ 電 話

自 動 音 声 案 内

番 号 選 択

①

②

③

消 費 税 の
軽 減 税 率 制 度 に 関 す る
ご 質 問 や ご 相 談 の 方 は

③ 番を

- ・面接相談の事前予約
- ・税務署からの照会、お尋ねに関する事
- ・納付に関するご相談や還付金のお問い合わせ
- ・税務署の職員に直接ご用のある方は

② 番を

① 国税に関する一般的な相談

税 目 選 択

- [1]・・・所得税
- [2]・・・源泉所得税・支払調書
- [3]・・・譲渡所得・相続税・贈与税
- [4]・・・法人税
- [5]・・・消費税・印紙税
- [6]・・・そのほかのご相談

② 税 務 署

「〇〇税の事前予約」
とお伝えください

担当部門で予約の日時を決定(住所・氏名をお伺いします)

予約日に書類等を持参して
面接による相談

③ 消費税の軽減税率制度
に関する専用窓口

- ・軽減税率制度の概要
- ・軽減税率の対象品目など

税務署からのお知らせ

税に関する一般的な質問や申告・納税の手続は
国税庁ホームページでご覧いただけます

国税庁ホームページ

http://www.nta.go.jp/

キーワード 国税庁 で 検索



国税庁 NATIONAL TAX AGENCY
法人番号7000012050002

本文へ | サイト内検索

検索

検索の仕方

文字拡大・読み上げ

ホームページの使い方 | サイトマップ | ご意見・ご要望 | メールマガジン

ホーム

税について調べる

申告・納税手続

活動報告・発表・統計

国税庁概要・採用

調達・その他の情報

新着情報

訪問者別に調べる

税目別に調べる

所得税 法人税
源泉所得税 消費税
譲渡所得 印紙税
相続税 酒税
贈与税

パンフレット・手引き

税法・通達等・質疑応答事例

申請・届出様式

タックスアンサー(よくある税の質問)

確定申告書等作成コーナー

国税電子申告・納税システム(e-Tax)

税理士の方へのお知らせ

国税局・税務署を調べる

札幌 仙台 関東信越 東京
中部 近畿 中国 四国 九州

納税証明書の交付
請求について

インターネットを利用
した国税に関する
申告や納税手続に
ついて

社会保障・税番号制度<マイナンバー>
あなたにも、マイナンバー。はじまります。



- 税務職員が年金・マイナンバー制度アンケート等と称して電話することはありません
- 税務職員が資金取立ての依頼や納付依頼をメールにより行うことはありません
- 税務職員が金融機関のATMの操作を求めたり、口座を指定して振込みを求めることはありません

確定申告書や各種届出の様式
を出力できます

税に関するよくあるご質問の
回答を調べる事ができます

過去に税の質問に回答した
事例の中から参考となるもの
を掲載しています



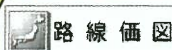
申告・納税手続

- ・ 税務手続の案内(税目別一覧)
- ・ 国税の納付手続
- ・ 納税証明書
- ・ 確定申告書等作成コーナー
- ・ e-Tax(国税電子申告・納税システム)



税について調べる

- ・ タックスアンサー(よくある税の質問)
- ・ 文書回答事例
- ・ 質疑応答事例
- ・ 税についての相談窓口
- ・ お酒に関する情報



路線価図

公売情報

動画で見る
税の情報・税の仕事

税の学習コーナー

源泉徴収義務者の方へ

消費税法改正のお知らせ
(社会保険と税の一体改革関係)

ご紹介します
税の役割と税務署の仕事

国税庁
新着情報
メールマガジン



お問い合わせ 1-1 電話番号・案内図 / Copyright (c) 国税庁 法人番号 7000012050002



平成30年4月12日(木)山梨県甲府市において第13回法人会全国女性フォーラムが開催され、当会から佐藤顧問、弓野副部会長、私の3人で参加して参りました。

当日は、日立駅を午前7時45分発の「特急ひたち」に乗車、新宿駅から「特急かいじ」に乗り換え、一路甲府へと向かった。車窓を流れる新緑は清々しく、心洗われる思いだった。途中の大月駅では、大きなリュックを背負った人達や、外国の旅行者が多く下車しており、遠くには頂上に雪をいただいた富士山と穏やかな山々が見え、旅行者や私たちを静かに歓迎してくれているように感じた。

午後12時7分、いよいよ甲府駅に到着。改札口を出ると背広姿の法人会の方々に、にこやかに迎えられた。(会場近くには食事をするところはないとのこと、駅の名店にてお弁当を購入)駅前にはシャトルバスが待機しており、全国から来られた方々と乗り合わせて随時出発となった。

スムーズに20分位で会場の駐車場に到着。産業の拠点にふさわしい大きく立派な会場である。

駐車場から会場までは少し離れており、階段など段差があるところには、青年部会の方々が待機して、にこやかに軽々と荷物を運んでくださり、全県で取り組まれている様子が伺えた。

会場は、山梨県立産業展示交流館「アイメッセ山梨」。少し早めにと予定していたが、到着した時には会場前の広場はすでに多くの人たちであふれていた。

広場中央には大きなテントが張られた休憩所、その両脇には数々の物産を揃えた店が軒を連ねており、どの店も既に多くの人たちであふれ、限られた時間の中でも女性たちの購買力は凄まじく、全国発送の便も賑わい、地域活性の一翼を担っていると感じた。



と感じた。

まずは受付を済ませ、大会会場の入口付近に行くと、ここも人、人、人。「税制改正提言に関する活動の表示」パネルがあり、その一環としての「税に関する絵はがきコンクール」と題し、H29年度全法連女連協会会長賞など全国から選出された「絵はがき」の展示が目に入った。

我が、関東信越局のパネルには茨城県連選出のものもあり、太田法人会(村田小5年)、日立法人会(豊浦小6年)、下館、古河と続き、展示されていたどの作品も「税」を理解し、小さな「はがき」に精一杯表現した力作ぞろいであった。

◆大会第1部は、記念講演会

講師は元NHKアナウンサー国井雅比古氏。
テーマは「小さな旅と私～人との出会いと発見」。

NHKアナウンサー時代、番組で「プロジェクトX」を10年、その後、「小さな旅」の番組に携わり各地を取材して回った。

その各地の取材で気付いたのは、「暮らしの中心は女性である」ということ。一番印象に残っているのは、東日本大震災の2ヵ月前、福島県相馬市の漁港(松川浦)を訪れ何日か取材したときのこと。大型底引き網漁、漁船が30隻ほど、前の晩11時、12時になると天候を見て翌朝漁に出るかどうか決めると、女性たちは各船に次々と連絡し、翌朝の5時、6時にはもう港に帰ってくる船を迎える。水揚げ後は女性が待っている。そこには、夫を助けたくましく働く女性の姿があったと…(これは一例であるが)今、その漁港はどの様になっているだろうか…後日調べたところ、取材の2ヵ月後の震災で大きな被害にあわれていた。現在は、徐々に復興しつつあるらしい。

又、2年ほど前に大病を患い、手術した。その手術後考えたことは、寿命は短かったとしても悔いのない生活をしようと。術後、普段出来ていたことが何一つ出来なくなった時、そして何気ない生活が実はとてもありがたく大切であること。又仕事に忙しく、娘さんとの会話も少なかったが、病気をきっかけに会話が増えた。普通に生活できることがいかに大切であるか改めて気付いたとのこと。そして今は新しい事にも次々に挑戦し前向きに生きている。

私も、常日頃生かされていることに感謝し、普段の生活を大切に改めて思った。



◆大会第2部は式典

美しいコーラスの出迎え、壇上には“輝こう名峰富士のもと～今を創る女性の力～”の看板とともに、主催者、多くの来賓の方々が着座、全国からの出席者は1600数名、そのうち茨城県からは8部会40名ほどの出席あった。

まずは、歓迎の挨拶「山梨県法人会女性部会連絡協議会会長 神宮寺昭子氏」

山梨では、梅・桜から桃の花へとピンクの色が増し、4月の「信玄公祭り」で本格的に春の訪れである。今日、奇しくも4月12日は信玄公の命日で、武田神社から騎馬行列が行なわれている。

山梨は、自然豊かであり、世界文化遺産の富士山をはじめ、南アルプス、八ヶ岳などを擁する3つの国立公園、1つの国定公園に囲まれている。自然に学び、山の向こうに思いを馳せた、多くの先人たちがいた。たとえば、スカイツリーに繋がる東武鉄道の「鉄道王」根津嘉一郎、「地下鉄の父」早川徳次、宝塚・阪急電鉄の小林一三、最近ではノーベル生理学医学賞の大村智先生など傑出した人物が多く出ている。

女性部会も自然にめぐまれた特性を生かし、山梨の宝を再確認し、地域密着型の活動を展開し、税の普及・啓発活動を行っている。県下の女性部会は、この大会を通じて絆がさらに深まった。

続いて「全国総連合女性部会連絡協議会会長 若松恵美子氏」

私達は、女性経営者として自己啓発により資質向上を図るとともに、多様化する法人会活動の担い手として大きな役割を果たしている。

特に「税に関する絵はがきコンクール」については、H24年度より国税庁の後援をいただき、現在全国での取り組みは約9割を超えている。又、応募数も約20万点と前年度を大きく上回ったとのこと。この事業の充実をさらに深め、全会の実施を目指している。

女性部会会員として公益性の高い活動に積極的に取り組んで、会員の皆さんが「活動は楽しい」と感じられる様「勇気・愛情・信頼・希望」を持って、更なる活動の充実を目指して下さい。

との力強い挨拶があった。

●●●●● 大会キャッチフレーズ ●●●●● **輝こう!名峰富士のもと～今を創る女性の力～**

信玄公は「人は石垣、人は城、情けは味方、仇は敵」と人の絆を大切にした。

名峰富士のもと、フォーラムで互いに絆を深め、法人会活動を通じて将来を支える子供達が安心して暮らせる日本の未来を創りましょう。

全法連会長 小林栄三様 他、来賓の方々の挨拶に続き来賓である山梨県後藤知事挨拶

山梨は3,000m級の山々が続き、水は日本で一番おいしい、女性の社長は全国で3番目に多い。女性が輝いている姿は素晴らしい。地域の力、家庭の力、すべての力の根本である(女性大会と言う事でしょうか)。又、2021年にはリニア新駅が出来、発展を期待している。

続いて甲府市長 樋口雄一様

今年は武田信虎が1519年武田神社に館を構えてから、甲府開封500年にあたる。市は様々な伝統文化を受け継ぎ、未来に伝えていきたい。

信玄公が一軍の将として采配が振れるのは、家臣・領民たちの力によるものと報恩感謝の念を忘れず、善政を施したと伝えられている。

私が感じたのは、今でも多くの人達が信玄公を愛し、慕い、その精神を受け継ぎ暮らしている。その事をこの大会を通してひしひしと感じた。



◆大会第3部は懇親会

大きなアイメッセ山梨の一階部分を半分にした切った懇親会会場。総会からの移動もスムーズに、私達もさっそく関東信越局の表示があるテーブルにつくと、丁度、茨城県下の人達と同じテーブルだった。

趣向を凝らした地元の名産の料理に舌づつみを打ちながら、他の会員の方々と友好を深めた。

舞台の上のアトラクションは、やはり武田信玄公にあやかっただ劇や、勇壮な紅富士と太鼓の演奏が続いた。1,500数名の人達を一堂に会した会場は、熱気に満ち溢れた有意義な懇親会となった。

大会で感じたことは、山梨県全県をあげての取り組みは本当に素晴らしく感銘を受けた。

全国から集まった女性達からは、各地域で地道に活動をする姿にパワーを貰う大会でもあった。

また、今年で第9回を迎える「税に関する絵はがきコンクール」は、私たち日立法人会女性部会は第一回から参加している。昨年は、税務当局に加え教育委員会のご後援を受け、前年度の約4倍の800余数の応募部数があった。納税の意味と共に税金の使われ方、将来を担う子供たちに対する正しい知識を深められる様、今後とも取り組んでいきたいと改めて感じた。

この大会を通して多くの感動を受け、私たちも地域や企業経営に少しでも貢献できる様研修会・講演会等、今後とも活動をしていきたいと感じた大会でした。

次回開催地は、平成31年4月25日(木)富山県で開催されます。

女性部会県外視察研修会レポート



Daiichi Sankyoくすりミュージアム。

迎賓館赤坂離宮見学と世界のバイキング

女性部会(広報委員)三村末子

記録的な西日本豪雨の関東地方直撃が心配されたこの日7月6日(金)朝6時10分。出発時こそ土砂降りの雨も東京に着くころには傘の出番も少なく暑からず曇天の見学会となりました。20名参加。

くすりミュージアム

2012年2月オープン。専門性の高い薬の世界を見て、聞いて、触れて理解できる新感覚のミュージアム。展示の操作には入館時に渡される「メダル」



▲ Daiichi Sankyoくすりミュージアムにて

女性部会(広報委員)名倉敏子

夜中からのどしゃ降りの雨は朝になっても一向に止む気配が無く東京に付く頃には止んでいる事を期待しながら総勢20名で出発しました。

車中は6:15の集合だったせいか雨のせいかととも静かでした。雨も東京に近づくにつれ小雨に。

*一ツ目は 日本橋の第一三共《くすりミュージアム》へ

～見て聞いて触れてくすりをもっと身近に～をコンセプトに2012年2月にオープン。

全てが機械化されていて1通りの説明の後には1人ずつメダルを渡され各々が更に知りたい箇所へ。

テレビの様な機械の前でメダルを利用しての操作。薬が作られる過程やカプセル・錠剤の飲み方や体の中に入って行く様子や効き目の違い等 皆様々に操作して楽しんだ。

*二ツ目は 待ちに待った第一ホテルでのランチバイキングへ

この頃には雨も小降りになり傘が無くとも移動が出来るようになった。

平日のせいか天気の影響で意外と空いていて並ぶ事無く好きなものを好きなだけ堪能しました。

*最後は『迎賓館赤坂離宮』へ

バスからの移動は傘の心配も無く10分程で到着。こちらはさすがに沢山の人が手荷物検査ではかなりの時間がかかり一同やっと中へ・・・迎賓館は紀州徳川の江戸屋敷があった場所に10年

を使用。

口から飲んだ錠剤やカプセルが体の中をどのように巡るのか、その様子が巨大で透明な人体模型を通して一目瞭然。また新薬が世に出るまでには研究につぐ研究、実験につぐ実験、臨床試験を繰り返して承認されるまでに約17年前後の歳月がかかっているとのこと。

バイキングランチは

東京第一ホテルでのビュッフェスタイル。食事はもちろんデザートや飲み物も豊富で、ゆっくりとくつろいで。話題はどうしても西日本豪雨の事に。

迎賓館赤坂離宮

明治42年(1909年)東宮御所として建設されましたが現在では外国からの賓客を接遇する外交の場として使われています。歓迎行事、首脳会談、晩餐会などテレビでよく見る、豪華で格調高い広間などをじっくりと見学しました。

2016年に一般公開されるようになり、入館前に空港なみの金属探知機による厳しいセキュリティーチェックを受けます。

かけて東宮御所として建設されたが、昭和天皇が一時期住まわれただけで戦後は国に移管され国会や行政の機関に使用されていた。

この建物は明治時代の一流建築や美術工芸が総力を挙げて建築した日本における唯一のネオバロック様式の西洋風宮殿建築です。

戦後十数年たって外のお客様を接遇するための施設の必要性に迫られ5年余りの歳月をかけて現在の『迎賓館赤坂離宮』が完成し、華々しい外交活動の舞台となったり首脳会談などの重要な国際会議の会場として様々に使用されています。

尚、平成21年には創建当時の建造物である本館・正門・主庭噴水池は明治維新以降の建造物としては初めての(国宝)に指定されています。

帰りの車内は皆さん元気に話に花が咲きいつもの賑やかな視察研修となりました。



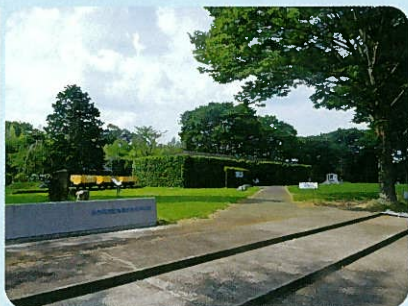
▲ 迎賓館赤坂離宮にて

『昭和の炭礦王 菊池寛実展』

広報委員 鈴木重之

高萩の天心苑にある「菊池寛実記念高萩炭礦資料館」において、今年の3月24日から12月16日にかけて前後期の2回に分けて、生誕130年を記念して『昭和の炭礦王 菊池寛実展』が開催されています。

広報委員会では、朝日事務局長を含めた5名のメンバーで、この展示会の後期展を見学してきました。



(菊池寛実記念 高萩炭礦資料館)



(館内で説明を受けるメンバー)

高萩での石炭の採掘が始まったのは、江戸時代末期で、水戸藩が那珂湊に「反射炉」を建設した際には、この高萩の石炭が炉の燃料として川尻から船で那珂湊に運ばれたそうです。

高萩の炭礦(たんこう)は、常磐炭田の一部で、その石炭層は北は福島県双葉郡富岡町から南は日立市あたりまでの海岸線に広がっています。(炭礦としての最南端は十王町の櫛形炭礦です)本州で炭田の広がる地域は、ここ常磐炭田と山口県の宇部の二か所しかないのだそうです。

明治時代から、この県北地域にはいくつもの炭礦がありましたが、ここに昭和15年に「高萩炭礦(株)」を設立したのが、菊池寛実(きくち・かんじつ)という人です。

当時は、炭礦は財閥系の会社が経営するのが普通でしたが、高萩炭礦(株)は、いくつもの小さな炭礦を買い取って個人で経営するという独立した企業という点で特異な炭礦会社だったようです。

昭和16年の日米開戦を契機に炭礦の生産は伸び、終戦後はGHQ(連合軍総司令部)の方針で「戦後復興は石炭で…」という保護政策で採炭は伸びました。そのピークは「朝鮮戦争」が勃発した昭和25年(1950年)で、年間最大200万トンを出荷し、最盛期の高萩炭礦(株)の従業員は3000人を数え、採炭効率日本一を誇るまでになったといいます。その後、日本のエネ

ギーの主体は石炭から石油へと移った結果、高萩炭礦は昭和42年(1967年)に閉山となりました。

この「菊池寛実記念 高萩炭礦資料館」は平成24年(2012年)に郷土の歴史を特に子供たちに伝えたいとのことで設立されたそうです。



(資料館敷地内に建つ菊池寛実のレリーフ)

さて、この高萩炭礦(株)の創業者、菊池寛実という人物ですが、明治18年(1885年)に栃木県馬頭町で生まれた方で、明治42年(1909年)に福島県の辰ノ口炭礦の設立を第一歩に実業家としての道を歩んだ方です。

大正時代には東洋濾紙(株)の社長に就任、昭和に入り潮来町に水郷汽船(株)などを設立しましたが、昭和初期の金融恐慌で破産を経験。その後、高萩炭礦(株)を設立し、戦後は鮎川義介から日本炭礦(株)を買収したり、多くの企業の大株主として経営に参画しました。私の個人的な感想となりますが、まるで渋沢栄一のような人物だったような気がします。どうでしょうか？

昭和42年、高萩炭礦の閉山の翌月に82歳でこの世を去りました。

まさしく炭礦と共に生きた「炭礦王」と呼ばれるにふさわしい人生だったような気がします。

「高萩炭礦資料館」は土日祝日のみの開館ですが、興味のある方は是非見学してみてください。

また、高萩炭礦の跡地には、いくつかの遺構があるとのことで、周辺を探索してみました。

「ズリ山」(採鉱の際の捨て石でできた山)の跡は現在、高萩市民球場となっています。



(高萩市民球場
＝ズリ山跡)



(次ページへ続く)

市民球場の近くには「卸(おろし)」と呼ばれる斜坑の入り口2箇所(「本卸」「連卸」)があるようなのですが、残念ながら雑草に埋もれていて見つけることが出来ませんでした。このたびは「菊池寛実記念 高萩

炭礦資料館」の主任研究員・鹿田次人さんに丁寧な説明をいただき大変お世話になりました。ありがとうございました。



(炭礦事務所跡)



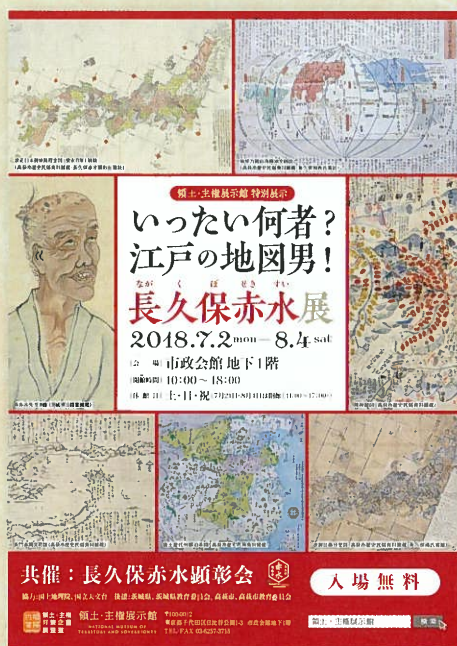
(斜坑巻き上げ機台座跡)



(今も残る社宅)

『長久保赤水展』訪問記

広報委員 鈴木重之



高萩市出身の地理学者・長久保赤水(ながくぼ・せきすい)の資料展示が、今年の7月2日から8月4日まで、東京の日比谷公園にある市会館で開催されました。

そこで7月12日に所用で上京したついでに、この展示会を見学してきましたのでご報告いたします。

当日、偶然にも「長久保赤水顕彰会」の佐川春久会長さんに現地でお会いしましたので、詳しくお話を伺うことが出来ました。

「日本地図」といえば伊能忠敬が有名ですが、我

が郷土の偉人・長久保赤水は、忠敬より42年も前に「日本地図」を作り、その地図は多くの庶民に親しまれ、かの吉田松陰も愛用したとされているにもかかわらず、なぜ伊能忠敬のほうが有名なのか、私はかなり不満に思っていました。

当日、たまたま伊能忠敬記念館のある千葉県香取市佐原から見学に来ていた方がおられ、この方は、当初は奥様と二人で来る予定だったそうですが、奥様が「複雑な気持ち」ということで、参加されず、結局、ご主人一人で見学に来られたそうです。どうも奥様は、私と同様で、対抗意識があったようです。

ところが、佐川会長さんの説明を聞いていたら、この方が「なるほどねえ〜」を連発。つまり、伊能忠敬と長久保赤水のどちらが偉いかという問題ではないのです。赤水は「地図作りは余技である」と自ら言っていたそうで、地図作りは本業ではなく趣味なのだそうです。

しかも驚いたことに、赤水は日本中を歩いたわけではなく、各種の情報を収集して、それに天文学の知識を併せて地図を作っているのです。

よって、忠敬の地図にはない地名などの「情報」がふんだんに盛り込まれています。しかも新たな情報を得るたびに地図を修正(改訂)して精度を高めている点など、まさしく「趣味」としか言えないほどの凝りようです。

こうなると、同じ「日本地図」でも、実測して地図を作った伊能忠敬と同じ土俵で論じるものではないかと痛感しました。

今回の展示では、多くの地図が展示されていましたが、驚いたのは、行ったこともない中国の地図や世界地図まで描いているのです。

本来の赤水は「儒学者」「漢学者」でもあり「天文学者」「地理学者」「地政学者」でもあり「農政学者」でもあるという学者で、しかも政策アドバイザー的な面もあるという人。単なる「地図を作った人」というわけではない魅力ある人物という印象を受けました。

長久保赤水に関しては「長久保赤水顕彰会」のホームページに詳しく載っていますので興味のある方は是非ご覧ください。

URLは<http://nagakubosekisui.org/>です。

「長久保赤水顕彰会」は7月12日現在、373名の会員を擁していますが、現在も会員募集中とのことです。ご興味のある方は是非、ご入会下さい。

NHKの朝ドラ「ひよっこ」に続いて、今度はNHKの大河ドラマに「長久保赤水伝」を実現させようと頑張っておられます。

また、9月29日(土)には「全国赤水ウォーク 東京大会」と銘打って、日比谷公園をスタート地点とする赤水ゆかりの地を巡るウォークが開催されます。ご参加希望の方は、「高萩ウォーキングクラブ」へお問い合わせください。

この『長久保赤水展』は土日祝日が閉館、平日のみの開催という悪条件(?)にも関わらず、私が訪れた7月12日現在で336名の来館者があったそうです。

この展示は、市政会館地下にある「領土・主権展示館」の特別展示ということで開催されました。

長久保赤水の『赤水図(せきすいず)』には、現在、韓国に占拠されている竹島が、明確に日本領として描かれており、竹島が日本領であることを示す最古の地図として日本の領有問題の歴史的資料と認められたことが、平日の開催にもかかわらず多くの方々が見学に訪れた理由ではないかと思われます。

【長久保赤水展】



【領土・主権展示館】

この「領土・主権展示館」は、竹島及び尖閣諸島が我が国固有の領土であることを示す資料を紹介する国の施設で、今年の1月に開館しましたが、今までに約4000人の来館者があったそうです。

「展示館」というより「展示室」という感じの100㎡程度の展示場ですが、パネル展示の他に映像コーナーなどもあり、小さいながらも、なかなか見ごたえのある施設でした。

今から5年前、私はロシアのウラジオストックに行ったことがあります。ここに「国境警備隊博物館」というのがあり、そこに展示されている極東の地図を確認したかったのです。

ロシアでは国境を地図上で、どのように表示しているのか、北方領土は、どのあたりに国境線を引いて表示されているのかを古地図を含め自分の目で確かめたかったのですが、残念ながらロシア側の抵抗(?)に遭い目的が達成できませんでした。

地図とは、領土や領有問題にとって重要な資料の一つですが、多くの史料を公開して国内外に知らしめるこの施設は我が国にとっても大事な施設だと思います。

機会がありましたら是非、見学してください。

余談になりますが、この「領土・主権展示館」が入居している「市政会館」は、昭和4年に竣工したネオ・ゴシック様式の建物で、大正9年に東京市長に就任した後藤新平が東京市政のための公正独立の調査機関（東京市政調査会）の設立に伴って建てたものです。

そういうわけで「市政会館」と名付けられましたが、この建物には「日比谷公会堂」が併設されており、本格的なホールを備えた施設としては、我が国最初のものでした。

最後に、現地で丁寧なご説明をしてくださった「長久保赤水

顕彰会」の佐川春久会長、ならびに「領土・主権展示館」の職員の皆様には大変お世話になりました。

ありがとうございました。



【市政会館】



【日比谷公会堂】

全国税務署巡り

広報委員会 委員 鈴木重之



(三島税務署)



(隊門と歩哨舎)

◆静岡県三島市文教町・三島税務署

三島税務署が建っている場所は「文教町」と名付けられているだけに、周囲には学校が多いです。すぐ隣から「市立北小学校」「市立北幼稚園」「県立三島北高校」と並び、道を挟んだ反対側には「日本大学三島高校・中学校」「日本大学短大部三島キャンパス」「日本大学国際関係学部」「市立北中学校」が並んでいます。

これらの学校が建っている場所は、戦時中は、日本陸軍の野戦重砲兵第2連隊および第3連隊が駐屯していた場所で、今でも数か所、隊門や歩哨舎（門を出入りする人を監視する歩哨の詰所）が残っています。



◆長野県松本市城西2丁目・松本税務署



(松本税務署)



「城西」というだけに、松本税務署は国宝・松本城の西にあります。

松本税務署は、直ぐ近くに松本城があるので景観に気を配った洒落た建物だとの評判を聞いていたのですが・・・正直言って、大きく期待を裏切られました。(笑) 過大な期待は禁物ですね。猛暑の中でのショックは大きいです。

それでも全国の他の税務署と比べれば、茶色のタイル貼りで落ち着いた趣を醸し出しています。

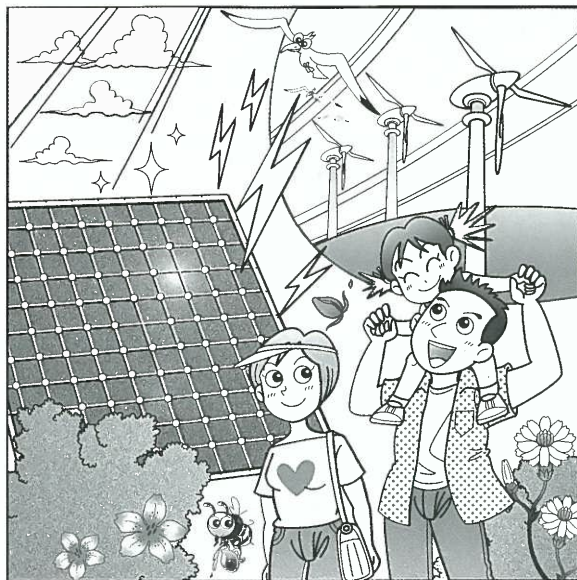
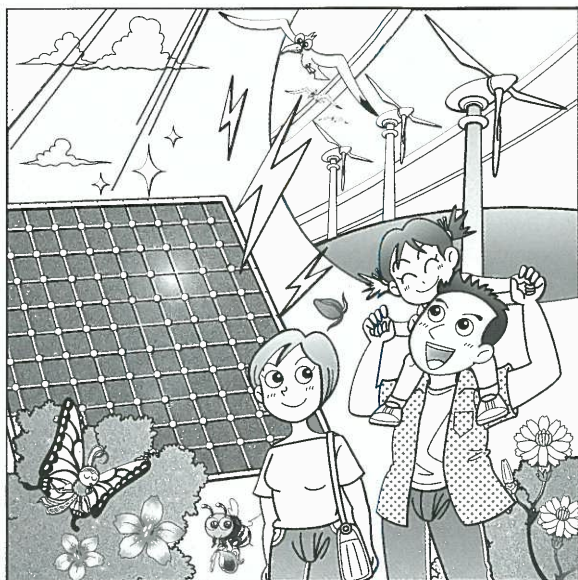
国宝の松本城は、すぐ目と鼻の先にありますが、残念ながら税務署の前からは天守閣は見えませんでした。



(松本城)

7つの間違い探し

* 右の絵と左の絵には相違点が7か所あります。
見つけられますか？



プレゼント

全問正解者の中から抽選で5名様にクオカード（1,000円分）を進呈いたします。

応募方法

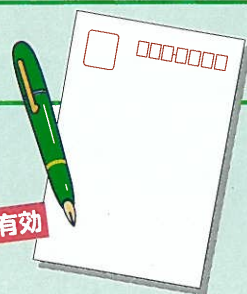
郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・答えと本誌ご感想や、今後取り上げて欲しい内容等をご記入のうえ

〒317-0073 日立市幸町1-21-2 日立商工会議所会館1F

「(公社)日立法人会・プレゼント係」にお葉書きでお申込み下さい。

当選者の発表はクオカードの発送をもってかえさせていただきます。

10月10日消印有効



【作者紹介】

神谷一郎(かみや・いちろう) イラストレーター、デジタルイメージ会員、日本出版美術家連盟会員など。専修大法学部卒後、漫画プロダクションを経て漫画家に。現在はフリーランスのイラストレーターとして、雑誌・広告・WEB等で活躍中。第35回集英社YJ新人賞、第51回講談社漫画賞などを受賞。第4回デジタルアートコンテスト佳作。著作に「マニアックサイバー」(グラフィック社刊)。

編集後記

それは、7月の中旬の頃であった。家の前に、小さな畑を作り夏野菜を楽しんでいる。狭くて少しの苗しか植えられないが、成長すると近所に御裾わけができるくらい生りが良い。▼その一角にまだ背丈が60センチくらいのトウモロコシが5本植えてあり元気に育っている。何気なく眺めていると、左端にあるトウモロコシの一番下の葉っぱに、しかも裏側に、黒い物体が見える。最初は大きなナメクジかと思った。しかし、恐る恐る近寄り、葉っぱを返してみると、なんとセミの幼虫であった。時期と大きさから、ニイニイゼミであろう。翌日には、抜け殻だけになっていた。

▼セミの話になると、すぐ山形の山寺(立石寺)を思い出す。芭蕉の俳句、「閑けさや 岩にしみいる 蟬の声」の石碑があるからだ。解釈の仕方は、いろいろあるだろうが、この蟬は一体何ゼミ？閑けさやと言っているのにアブラゼミはジリジリうるさすぎる。岩にしみいる鳴き声は、蝸では「カナカナカナ」と断続的だし、やはり「ジー……チー……」と鳴き続けるニイニイゼミしかないかと思っている。7年間何も見えない地面の下で育ち、やっと地上に出られたと思ったら、一週間の命。その間、オスは、メスを求めて精一杯鳴き続ける。▼暑い夏の演出には、欠かせないゼミたちである。

(広報委員長 清水朋彦)

法人会会員のみなさまに 経営者大型総合保障制度

経営者はお亡くなりになったり就業不能状態になるなど、
様々なリスクに取り囲まれており、
「会社をまもるための資金」と「家族をまもるための資金」の両方が必要です。

大同生命ではリスクに対応した商品を組み合わせてご加入いただく
トータル保障をご提案しています。



商品の正式名称は次のとおりです。Rタイプ：無配当年満期定期保険（無解約払戻金型）、Jタイプ：無配当重大疾病保障保険、Tタイプ：無配当就業障がい保障保険（身体障がい者手帳連動型）、Mタイプ：無配当総合医療保険（保険料払込中無解約払戻金型）、収入リリーフ：無配当介護収入保障保険（無解約払戻金型）、介護リリーフ：無配当終身介護保障保険
ご検討・ご契約にあたっては、「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。
記載は平成30年1月現在の内容です。将来変更となる可能性があります。

〈引受保険会社〉



大同生命保険株式会社

水戸支社 日立営業所/茨城県日立市旭町2-1-14 (ル・ティアレ) TEL 0294-24-3482

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

F-29-1016(平成30年1月19日)